Sumisei Vitality Action Report

日付 2026年10月17日（土）／第1部
場所 山口市小郡体育館

この活動を通じてSDGsの達成を目指します
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

小椋久美子さんと親子で一緒に運動しよう in 山口



小椋久美子さんと一緒に記念撮影

10月17日（土）、「スミセイ“Vitality Action”」親子バドミントン教室を開催し、39組93名の方にご参加いただきました。

この日は、“親子で一緒にカラダを動かそう”をテーマに、元女子バドミントン日本代表の小椋久美子さんを講師にお迎えしました。

まずは、みんなで声をだしながら体操をし、コートを使った鬼ごっこやシャトル投げの親子対決で楽しくウォーミングアップをしました。その後、ラケットの握り方やシャトル拾い、打ち上げを練習し、コートを挟んだラリーに挑戦しました。小椋さんから正しいフォームやコツを教わり、初心者も一人ひとり丁寧に指導を受けながら、バドミントンを楽しみました。

閉会式では、小椋さんから「親子でバドミントンをすることで、親が子どもの成長や、悔しさを乗り越えようと頑張る姿を見られること、そして、それを支える親子のコミュニケーションが生まれることが素晴らしいです」とお話をいただき、スポーツを通じて親子で過ごす時間の大切さを感じる教室となりました。





【上】参加者と笑顔で話す小椋さん
【下】笑顔でシャトル拾いの練習をする親子

スミセイ“Vitality Action”は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

たいせつな人とカラダ動かそう
スミセイ“Vitality Action”

住友生命 住友生命保険相互会社 山口支社
後援　山口県

Sumisei Vitality Action Report

日付 2026年10月17日（土）／第2部
場所 山口市小郡体育館

この活動を通じてSDGsの達成を目指します
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

小椋久美子さんと親子で一緒に運動しよう in 山口



小椋久美子さんと一緒に記念撮影

10月17日（土）、「スミセイ〝Vitality Action〟」親子バドミントン教室を開催し、27組62名の方にご参加いただきました。

この日は、〝親子で一緒にカラダを動かそう〟をテーマに、元女子バドミントン日本代表の小椋久美子さんを講師にお迎えしました。

まずは、みんなで声をかけ合いながらストレッチし、コートを使った鬼ごっこやシャトル投げの親子対決で楽しくウォーミングアップをしました。その後、ラケットの握り方やシャトル拾い、打ち上げを練習し、コートを挟んだラリーに挑戦しました。小椋さんから正しいフォームやコツを教わり、初心者も一人ひとり丁寧に指導を受けながら、バドミントンを楽しみました。

閉会式では、小椋さんから「技術面でもメンタル面でも自信がなかった自分が、オリンピックまで行けたのは、諦めなかったからだと思います。子どもたちには、壁にぶつかったときも、自分でどうしたら乗り越えられるかを考え、諦めずに挑戦する気持ちを大切にしてほしいです」と笑顔でメッセージをいただきました。





【上】手を取りながら指導する小椋さん
【下】笑顔でプレーする親子

スミセイ“Vitality Action”は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

たいせつな人とカラダ動かそう
スミセイ“Vitality Action”

住友生命 住友生命保険相互会社 山口支社
後援　山口県